

■モデルケースに対する意見

モデルケース	協議会での意見	委員会での意見
①青少年宿泊研修施設希望の家の譲渡	<p>①子ども会などからは施設として存続してほしいという意見もあると思うが、ランニングコスト等も考える必要がある中で、例えば県への譲渡というのは考えているのか。 →県への譲渡は考えていないが民間への譲渡は考えている。ヒアリングの場で施設を主に利用している団体で運営するという話もあったが課題は多い。</p> <p>②指定避難所になっていることについてはどのように考えているのか。 →他の施設で代替することを考えている。</p> <p>③希望の家は宿泊施設でもあるので、避難所としても良いと思う。 →川井町文化会館へのヒアリングでも希望の家がなくなると避難所の空白地帯ができるのではという意見はあった。避難所については他の施設での代替を含め調整が必要と考えている。</p> <p>④希望の家は夏休み期間の利用が多く平日の利用が少ない。それであれば、土日と夏休み期間のみ開館としそれ以外の期間は閉館とする方法もあるのではないか。</p> <p>⑤ヒアリングの場で指定管理者から利用率を上げるような提案はなかったのか。 →ヒアリングについてはあくまで利用する方に対し実施したので指定管理者へは実施していない。</p> <p>⑥この施設は青少年に特化しているのか。企業はどのように使っているのか。 →条例上では細かいところまでは定めていない。</p> <p>⑦宿泊施設だけ廃止とした場合や長寿命化した場合にどれだけかかるかといった判断も必要だと思う。その情報を示して検討すべきである。</p>	<p>①老人クラブや子ども会の活動が衰退している中で、これらの活動を活性化するためにも、青少年や子ども会の活動拠点となる希望の家は何らかの形で継続していただきたい。 →希望の家は施設の評価がD評価であるため、廃止も視野に入れ検討したが、ヒアリングにおいて維持を希望する意見が強かったことを踏まえ、譲渡としている。夏休みに利用が集中するものの、全体としては稼働率が低くなっており、夏休み以外の利用を促進するために、お酒を含めた飲食を許可するなど、多様な視点からあり方を検討していく必要があると考えている。</p> <p>②希望の家は、岩倉市の末端、五条川沿いに位置しており、緑に囲まれた岩倉市の財産となる施設である。川を活かした活動や、スポーツ活動、シルバー人材センターによる活動などに利用し、子供や高齢者の活動を活性化する拠点とし、活かしていくことが好ましいと考える。</p> <p>③青少年の育成という制約を外すなど、稼働率を上げる取組みが必要であると考えている。</p> <p>④昼間の利用が少ないことを利用し、五条川を守る会などの退職者が引っ張ってほしいと考えている。また、シルバー人材センターの拠点することで、夏休みの期間は子供とのコミュニケーションを図る場になると期待している。</p>
②中部保育園・北部保育園の統合	<p>①将来的に公立保育園をどのようにしていくのか。私立保育園では0～2歳児の保育は難しいことから、年齢による棲み分けをするという考えはできないか。 →岩倉市の保育としては公立と私立一体で拡大をしていくこととしているので、棲み分けについては考えていない。</p> <p>②北部保育園に関しては木造で50年が経過し耐震性にも疑問があるが、その一方で平成29年度にエアコンを設置することとしている。危険なものについては早く手を打つなど施設の安全面を考慮してほしい。</p> <p>③統合の必要性は理解できる。具体的な議論がしにくいのは立地が原因ではないか。意見にもあったが、夢のあることを出せば議論もしやすいのでは。たたき台でもいいので統合案を示してほしい。 →現段階で施設の規模などが未定であるため案を示すことは難しい。具体的には基本構想を検討する段階で示すことになると考えている。</p>	意見なし

モデルケース	協議会での意見	委員会での意見
<p>③岩倉北小学校 (市立体育館)・ 第二児童館・大上 市場会館の複合化</p>	<p>①市立体育館の更新時にくすのきの家(第一児童館)も複合化しないのか。岩倉北小学校に放課後児童クラブの機能を全て移さないのか。 →放課後児童クラブの機能については第一児童館、第二児童館の両方から移したいと考えている。児童館機能については第一児童館には残すが、第二児童館については施設の更新時期を迎えた段階で解体することを考えている。</p> <p>②大上市場会館を複合化することとなっているが、同じ小学校区で距離も近いことから、泉会館も複合化しないのか。 →集会施設については大上市場会館も含め、地区への譲渡を検討したいと考えている。</p> <p>③地元の意見も聞いてもらいたい。地元が譲渡は難しいという意見であれば複合化・集約するべきではないか。 →利用者を対象にしたヒアリングを実施しているが、泉会館については施設が使いやすいため複合化には賛成していない。</p> <p>④地元がすぐに譲渡に応じるか。 →すぐに譲渡するというのではないが、今後、耐用年数が来た時に条件次第という意見が多かった。</p> <p>⑤市立体育館の複合化のイメージはどのようなものか。集会施設を複合化すると、施設を利用する人が学校に出入りするなどの機能的な問題も出てくると思われる。 →建て替えに合わせて複合化を実施する。施設の規模という点では現在の施設は狭いという意見もあるので、東側に少し広げることになる。場所としては現在の市立体育館の場所と考えている。</p> <p>⑥複合化をする場合、期間としては1年半くらいかかるのではないか。そうなると児童が体育館を使用できない期間が出てくるので、プールを先に壊してその場所に建設してはどうか。 →工期についても認識はしているが、詳細については今後検討することとなる。</p> <p>⑦最近の学校はセキュリティの問題もあり、地域に対して閉じられていると感じている。複合化することだが運営面での不安がある。 →他市でも集会施設を学校と複合化した事例はある。運営面の課題についても検討していく。</p> <p>⑧複合施設とした場合にセキュリティ等の課題はあるが、今の時代にあったものにしていただきたい。</p> <p>⑨施設の規模をどうするかという議論は必要だが、市民が地域の施設に求めるのは防災やコミュニティの繋がりとしての機能ではないか。 →岩倉南小学校では、ほっとパトロールを実施しているが、学校に関してはこれからは地域に開いていくべきだと考えている。</p> <p>⑩プールの運営自体は教職員の負担の軽減からも、民間のスイミングスクールの利用をモデル的に実施してもよいのではないか。担当課で研究してほしい。 →全国的に民間のスイミングスクールを利用する事例が増えているのは承知しており研究もしている。ただ、スイミングスクールの行き帰りに時間がかかるなどの課題もある。</p> <p>⑪プールの授業を民間のスイミングスクールで実施するということだが、市内の民間スイミングスクールは老朽化が進んでいる。ただ、民間企業も行政の熱意が伝われば協力してもらえるのではないか。</p>	<p>①市立体育館は20年程度前から老朽化していると感じられる施設であったことから、利用者が危険に感じるような施設は、建替え等を優先的に検討していくことも一つの手段であると考えます。</p> <p>②集会施設については、国策により防音工事の代償として設置された施設であるが、市内には社務所を利用して自費で運営している地区もあることから、地域は地域で守る理念に立って自分たちで運営していくべきである。市所有として存続させた場合でも、費用負担を明確にしていく必要があると考えます。</p>

モデルケース	協議会での意見	委員会での意見
④岩倉東小学校・仙奈保育園・あゆみの家の複合化	<p>①保育園については東部保育園や仙奈保育園との統合ということも考えられるので、保育園の全体計画ということで考えたほうがよいのではないか。</p> <p>→仙奈保育園を岩倉東小学校に移すことについては、南に遊花幼稚園があるので、場所として適切であるのかという議論もある。来年度策定予定の保育園の全体計画で考えることになる。</p> <p>②あゆみの家については支援施設としては定員20名には手狭であると考えている。あゆみの家の人たちの意見も聞いてほしい。あゆみの家も保育園の全体計画に入っているのか。</p> <p>→あゆみの家については1日の利用が7,8組程度なので、現在のスペースで十分と考えている。ただし、年度終わりには定員ギリギリとなり入所希望者も増えていると認識している。なお保育士が勤務しているので、保育園の全体計画の中で一緒に検討したい。保育園の全体計画では職員の構成からも検討が必要と考えており、何としても7園を維持とすることではなく民間の保育園も含めて検討していきたい。</p>	<p>①岩倉東小学校区の今後の児童数を推測するのは難しいが、今後児童数が減少し続けた場合、仮に1クラスになっても統合せず維持するのか。将来を見据えた総合的、効率的な検討が必要なのではないか。</p> <p>→児童数が減っているものの、廃校はしてほしくないという意見が多く、存続は必要ではないかと考えている。岩倉東小学校の規模縮小、他施設との複合化により、有効利用できないかと考えている。</p> <p>②岩倉東小学校の児童数の減少要因は分からないが、児童数は各学区で均等になるべきではないか。</p> <p>③岩倉東小学校は1クラス24人程度の各学年1クラスであるが、児童の半数以上が外国人のため、昔から岩倉市に住む人は行かせたがらない傾向がある。</p> <p>④日本人の母親は確実に役員になってしまうこともあり、小学校入学時に引っ越し人が多い。</p> <p>⑤岩倉東小学校の良さもあり、国際的な人材の教育には適している。インターナショナルスクールのような特色を出すことで、人が集まる学校にも成り得るのではないか。</p> <p>⑥岩倉東小学校も努力をしており、平成28年度から外国人の保護者もPTA参加し隔たりのない融和的、先進的な取組をしている。各学校で今まで培ってきた歴史もあり、それぞれの特色もあるため、岩倉東小学校の独自性を守ってほしいと考える。</p> <p>⑦岩倉東小学校については、外国人が多いなどの特徴を打ち出すことや、理解を深める交流会を開催するなど、受け入れのキャバを増やす取組が必要と考える。</p> <p>⑧岩倉東小学校は、セキュリティの確保を検討する必要があるが、複合化の案で良いと思われる。1学年に1クラスしかなく皆が顔見知りの状況であり世間が狭いため、違う世界の人と関われる場としてほしいという意見もある。</p>
⑤市民プラザ、図書館、南部老人憩の家の複合化	<p>①図書館を更新する際、一時的に移設する必要があると考える。他自治体では商業施設の中に設置している事例もある。</p> <p>②市民プラザの中には市民活動支援センターと子育て支援センターがある。施設の機能的なことが内部でどれほど共有されているのか。</p> <p>→検討部会でもこのモデルケースについて協議しているが、あまり意見が出ていないのが現状である。</p> <p>③多世代交流センターさくらの家の中で学童保育を行っている事例も参考としてはどうか。</p> <p>④図書館は施設として重要だと思う。どのような施設であるべきかということを議論しないとモデルケースが見えてこない。また、市民プラザの稼働率が50%なのに図書館と複合化するのは疑問である。</p> <p>⑤このモデルケースについては施設の利便性から考えられたものと思われるが、図書館機能との相乗効果を見込めるようなものを考えてはどうか。</p> <p>⑥まちづくりといったような、もう少し広い枠組みでの会議体があるとよいように思われる。</p> <p>→再開発を行う中で公共施設の再配置を検討するということも必要と思われるが、取り組みとしてはないのが現状である。まちづくりの視点としては岩倉市では総合計画で位置づけられていると認識している。しかし、この場で例えば図書館をどうするかということを議論するのは難しいように思う。</p> <p>⑦少なくとも現在の施設を維持するのは難しいと思うので、品質の向上を考えるべきである。岩倉市のまちとしての性質は今後も変わらないと考える。施設からの距離が少し遠くても品質が良くなれば市民は納得すると思う。地域が望むことは防災とコミュニティのことだと思うので、これを基本に考えるべきである。</p>	<p>①市民プラザと図書館の複合化は建替えを伴うのか。</p> <p>→市民プラザは築41年を経過し老朽化が進んでいるため、大規模改修を実施せずに建替えを考えている。木造以外の建物は耐用年数が60年のため、市民プラザも築60年を目途に建替える考えである。</p> <p>②図書館に喫茶店を複合化するなど、民間活力を活用して稼働率を上げる取組みも検討するべきであるため、また事例等を紹介してほしい。</p>

モデルケース	協議会での意見	委員会での意見
⑥五条川小学校・第六児童館の複合化	<p>①第六児童館については放課後児童クラブの施設が完成したら、早い段階で機能を移すのではないかと。 →放課後児童クラブの機能が移れば第六児童館を利用する人は限られてくる。空きスペースも出てくると思われるので、本来の児童館の機能を発揮したいと考えるが、今から大きく改修することは難しいと考える。</p> <p>②修繕をしないなら何年後かには施設を閉鎖するという方針を決めるべきではないかと。 →五条川小学校は現在各学年2クラスである。過去と比べるとクラス数は減っているが他のニーズもあるため、校内に放課後児童クラブを入れることは無理だと考える。すぐに第六児童館を閉鎖するという方針はない。</p>	意見なし
⑦総合体育文化センター・保健センター・休日急病診療所の複合化	<p>①総合体育文化センターについては長寿命化せずに前倒して整備する必要があるのか。その方針をしっかりと定める必要があると思われる。 →総合体育文化センターは建設後26経過している。本来は30年で大規模修繕を実施するものだが、健康に関するソフト的な事業を実施しているので、複合化すれば機能的にはよいと考える。</p> <p>②総合体育文化センターはできるだけ長寿命化していくべきだと考える。また、保健センターおよび休日急病診療所との複合化は施設規模から難しいのではないかと。</p> <p>③総合体育文化センターを大規模改修しても、これらの施設を1棟として複合化することは不可能ではないかと。別棟でないと難しいと思うので、保健センターおよび休日急病診療所とは切り離して考えてもよいのではないかと。</p> <p>④このモデルケースで、総合体育文化センターのエリアを健康エリアとして位置付けるのはよいと思う。</p>	意見なし